

【最優秀賞】松山地方法務局長賞

「ぼくのじいちゃん」 松山市立石井北小学校 5年 山田陽史

ぼくのじいちゃんは認知症だ。病気になってからのじいちゃんは笑う事が減り、今までできていた事がだんだんできなくなってきた。そんなじいちゃんを見るのはとてもつらかった。でも、悪い事ばかりではなかった。じいちゃんの介ごを通して、家族のきずなが深まったからだ。じいちゃん、ぼくたちのこと忘れないでね。ぼくの役割はじいちゃんとの散歩だ。今日も歩行器を押すじいちゃんと並んで、ゆっくりと歩く。